

# 会 告

## 創立 50 周年記念事業資金御寄附のお願い

会 員 各 位 殿

社団法人 土木学会

会長 山 本 三 郎

土木学会創立 50 周年記念事業の計画については本誌 2 月号 9 ページでお知らせいたしました。土木図書館の建設、記念出版物の刊行、記念講演会、見学会、巡回映画会の開催等を実施する計画であります。

この所要資金は 70 000 千円で、広く建設業界、土木関連産業界、公共企業体、公共団体等に御協力御援助を御願ひしているところでありますが、当学会の記念事業でありますので、正会員および特別会員におかれても、応分の御支援を賜わりたく御願ひ申し上げます。

御寄附の金額については、いかほどでも結構であります。御知友各位との振合いなどもありますので、はなはだ潜越ながら下記の標準によって、御願ひいたします。

近日別途趣意書ならびに振替用紙を御送付いたしますからよろしく御願ひ申し上げます。

正会員：30 才未満の方	500 円
30 才以上の方	1 000 円
40 才以上の方	1 500 円
50 才以上の方	3 000 円

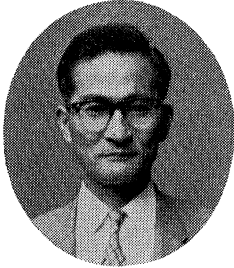
特別会員については別にお願ひいたします。

### ◀ 土木学会・その他行事案内 ▶

月 日	行 事	備 考
3 月 15 日 (日)	第 19 回年次学術講演会講演概要提出締切	3 号 3 ページ参照
3 月 17 日 (火)	東北支部昭和 38 年度技術研究発表会	2 号 6 "
3 月 19 日 (木)	鋼板の材質・品質判定に関するシンポジウム	3 号 8 "
3 月 21 日 (土)	第 28 回関東地区学生諸君のための映画会	3 号 6 "
3 月 26 日 (木)~27 日 (金)	例題による水理公式集解説講習会	2 号 7 "
3 月 26 日 (木)~27 日 (金)	土質試験法講習会	3 号 6 "
3 月 30 日 (月)~31 日 (火)	土と基礎の調査と計測に関する講習会	2 号 8 "
3 月 31 日 (火)	第 9 回国際海岸工学会議要旨締切	3 号 5 "
3 月 31 日 (火)	第 3 回世界地震工学会議要旨締切	3 号 3 "
3 月 31 日 (火)	39 年度論文集予約申込締切	3 号 4 "
4 月 18 日 (土)	関西支部学生のための映画会	3 号 7 "
4 月 21 日 (火)	関西支部第 1 回見学会	3 号 7 "
そ の 他	第 50 回通常総会開催にあたって 国土開発映画コントロール作品募集について 会費のお払込みについて 土木材料実験指導書刊行 トンネル標準示方書制定について 名簿送本について 第 2 回接着研究発表会 第 18 回セメント技術大会	3 号 2 " 3 号 4 " 3 号 4 " 3 号 4 " 3 号 6 " 3 号 6 " 3 号 6 " 3 号 6 "

## 第 50 回 通 常 総 会 開 催 に あ た っ て

土木学会東北支部長 金 子 収 事



陽春の候会員各位にはいよいよ御健勝の御事と存じ上げます。平素土木学会に対しましては格段の御支援を賜わり感謝にたえません。

さて土木学会が創立以来土木工学および事業の進展に関する幾多の研究発表を行ない国土の発展に寄与されたことは同慶の至りでございます。

御承知のとおり近時土木技術の急速なる進歩は向後におよんでいよいよ新なる学理にもとづき合理的に実施することが必要であり、土木技術者のはたす責務は誠に大きくなってまいりました。斯界いよいよ飛躍発展のときにあたり本年は土木学会創立 50 周年を迎え第 50 回通常総会および第 19 回年次学術講演会を別掲要領により再び仙台市に開催することになりました。

顧るに昭和 28 年 5 月土木学会第 40 回総会および第 9 回年次学術講演会が仙台市で開催されてから 10 年の歳月を経ましたが、この間東北の建設事業はめざましい発展を示しわが国産業経済と国民生活の安定に寄与致しております。

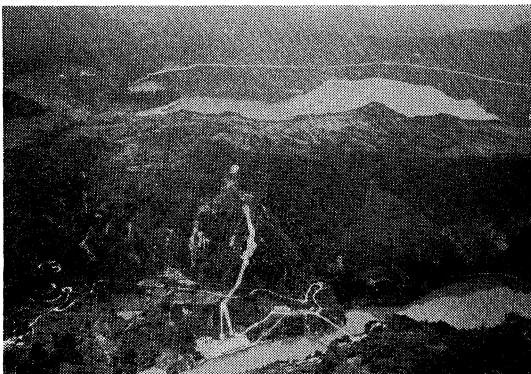
どうか土木学会会員各位には本大会のために絶大なる御協力をお願いするとともに躍進しつつある東北の御視察をかねてふって御参加下され目的達成に努力せられますよう御願ひ申し上げます。

昭 和 39 年 3 月

### 沼 沢 沼 発 電 所

本格的な揚水発電所としてわが国最初のものであり、昭和 27 年に完成した。使用水量  $24.2 \text{ m}^3/\text{sec}$ 、有効落差 215.2 m、出力 43 600 kW の規模を有している。

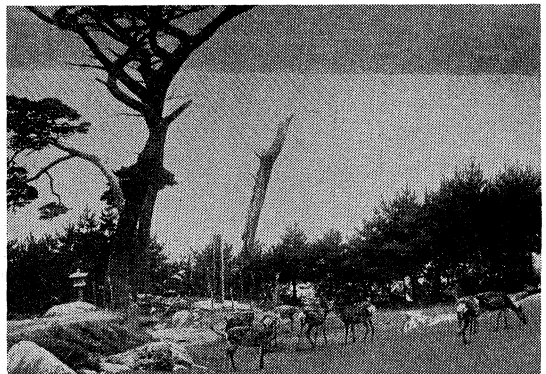
写真上方に見える池が沼沢沼であり、カルデラ湖である。沼と只見川本流との距離は 1 km 弱であるが、落差は 230 m あり、好個の揚水発電地点たることがうかがえるものと思う。



〔写真：土木学会東北支部提供〕

### 金 華 山 の 鹿

金華山は宮城県牡鹿半島と金華山瀬戸をはさんで太平洋に浮かぶ東西 4 km、南北 5 km の小島でおもにカコウ岩からなっている。島の中央にコニーデ型の金華山(445 m)がそびえており、山の西ろくには黄金山神社があり、出羽三山、恐山とともに東北地方の村々で信仰されている。またこの島には写真に見るように野生の鹿が 200~300 頭くらい棲息して、観光資源として鹿の保護繁殖が行なわれている。



〔写真：土木学会東北支部提供〕

## 第 50 回通常総会および第 19 回年次学術講演会

昭和 39 年度土木学会通常総会（第 50 回）および第 19 回年次学術講演会はずきの日程で行なわれることになりました。詳細のプログラムは例年のとおり会員に別途郵送いたします。

1. 通常総会：1964 年 5 月 29 日（金） 14.00～17.00 七十七銀行（仙台市広瀬通り）
2. 総合講演：1964 年 5 月 30 日（土） 9.00～12.00 東北大学記念講堂

### 題 目 お よ び 講 師

9.10～9.40	河川と 30 年	土木学会会長	山 本 三 郎
9.45～10.15	最近の地震工学について	東京大学教授	岡 本 舜 三
10.20～10.50	東北開発と交通政策	東京大学教授	今 野 源 八 郎
10.55～11.25	伊達正宗の産業土木について	郷土史研究家	三 原 良 吉
11.30～12.00	青函トンネルについて	国鉄建設局建設課課長	粕 谷 逸 雄

3. 年次学術講演会：5 月 30 日（土） 13.00～17.00 } 東北大学川内分校  
31 日（日） 9.00～17.00 }
4. 懇 親 会：5 月 30 日（土） 18.00～19.00 グランドホテル（仙台市東三番丁電力ビル内）
5. 見 学 会：6 月 1 日（月）～2 日（火）
  - A 班（仙台市内コース）：6 月 1 日（月） 定員 100 名 仙台市内～松島
  - B 班（スカイラインコース）：6 月 1 日（月）～2 日（火） 定員 50 名 仙台～スカイライン～裏磐梯～会津若松
  - C 班（花巻コース）：6 月 1 日（月）～2 日（火） 定員 50 名 仙台～中尊寺～花巻(泊)～四十四田ダム～盛岡
  - D 班（十和田コース）：6 月 1 日（月）～2 日（火） 定員 50 名 仙台～青森～奥入瀬～休屋～湯瀬(泊)～盛岡(夜行)
6. そ の 他：学術講演の申込みは去る 2 月 15 日に締切りましたが、原稿締切は 3 月 15 日ですので必ず当日までに各支部あてお送り下さい（関東地区は本部）。なお、今後の総会関係の連絡事項は下記のとおりです。
  - ① 講演概要の提出締切期日（各支部宛）：1964 年 3 月 15 日
  - ② 講演概要の参加者への発送期日：1964 年 4 月 30 日
  - ③ 質疑討論の申込締切期日（東北支部宛）：1964 年 5 月 15 日

### 支 部 所 在 地

本 部	東京都新宿区四谷一丁目（電 351-5138）
北海道支部	札幌市平岸 北海道開発局土木試験所内（電 札幌 83-4161）
東北支部	仙台市北三番丁 124 建設省東北地方建設局企画室内（電 仙台 22-4191）
中部支部	名古屋市中区南外堀町 6 の 1 名古屋水道局上水部拡張課内（電 名古屋 94-5511 内 295）
関西支部	大阪市天王寺区堀越町 110 天王寺ステーションビル 4 階（電 大阪 761-7881～9 内 33）
中国四国支部	広島市国泰寺町 39 広島市建設局土木課内（電 広島 41-1111）
西部支部	福岡市土手町 6 建設省九州地方建設局内（電 福岡 75-4331）

## 水理公式集頒布について

昨年 8 月に刊行した昭和 38 年増補改訂版水理公式集は好評のうちにたちまち品切れとなり、各方面からの強い要望により誤植を全面的に訂正した再版がこのたびでき上り、広く関係各位に頒布しておりますのでご希望のかたは学会までお申込み下さい。

本書は昭和 32 年に改訂された公式集を全面的に増補改訂し、水質汚濁・海岸などの問題も広くとり入れ、つぎの 4 編よりなっております。

- 第 1 編 河 川 第 2 編 発電水力 第 3 編：上下水道 第 4 編 港湾および海岸  
 体 裁：A 5 判 604 ページ  
 定 価：1 400 円 会員特価：1 100 円（〒 150 円）

## 39年度論文集予約申込みについて

39年度論文集(39年4月～40年3月まで)の予約申込みを行ないますので、ご希望の方は年間会費600円(外国会員US\$4)を2月号綴込みの振替用紙をご利用のうえ3月31日までにお申込み下さい。なお、39年度より論文集の予約受付けは今回だけです。従来講読しておられる方ももれのないようご注意ください。

## 国土開発映画コンクール作品募集について

土木学会は、本年11月創立50周年を迎えるに当たって、その記念事業の一環として「国土開発映画コンクール」を計画いたしました。

最近わが国の国土開発は、技術改新の名に恥じず、長足の進歩を遂げております。映画のもつ宣伝力によって、この技術発展のあゆみを広く一般にPRしたいと存じ、映画コンクールを催す次第です。ふるって御応募のほどお願いいたします。

なお入選作品は全国主要都市で巡回上映する予定です。

### 国土開発映画コンクール要領

- 1) 内 容：国土開発に関し、土木技術を主としたPRおよび記録映画
- 2) 規 格：16mm カラートーキー(上映時間20分以上)、既製作の作品でも未公開のものならよろしい。
- 3) 審 査：土木学会内、映画審査委員会
- 4) 賞 状：1等1編、2等2編、3等3編  
各賞状ならびに賞品
- 5) 発表会：1964年10月30日頃(東京都内)  
なお、入選作品は全国主要都市で巡回上映する予定
- 6) 締 切：1964年9月30日
- 9) 申 込 先：社団法人 土木学会 宛

## 会費お払込みについてのお願い

本学会は来る11月に創立50周年を迎えることになり、現在いろいろの記念事業の準備がすすめられております。学会の一般事業とともにこれらの記念事業を円滑に行なうためには予算に見合う収入が得られてはじめて達成されますので、38年度会費未納のかた、あるいは39年度会費をお払込みいただけるかたは2月号綴込みの振替用紙をご利用のうえ、ご送金下さい。

## 土木材料実験指導書刊行

土木学会では先に土質実験指導書を刊行し非常に好評をばくしており、つづいて土木材料実験指導書の編集にとりかかっておりましたがこのたびでき上りました。本書は土木材料を1.セメント、2.骨材、3.コンクリート、4.鉄筋、5.アスファルト、の5つに分け試験方法を中心に解説し、巻末には利用者の便を考へて各項目のデータシートを一括してとり入れましたので学生はもとより、一般の土木技術者もぜひご利用下さい。

体 裁：B5判 9ボ 横一段組 90ページ データシート 36枚  
定 価：380円(千60円)

## 第9回国際海岸工学会議開催

(9th Conference on Coastal Engineering)

先にお知らせした(本誌 48 巻 12 号 2 ページ) 標記の会議はつぎの日程で行なわれますのでお知らせします。論文提出ご希望の方は下記 Council on Wave Research あて一ページ以内のabstract 4 部を、また同文一部を土木学会海岸工学委員長あてに 3 月 31 日までにお送り下さい。

1. 日 程: 1964 年 6 月 21 日(日)~29 日(月)
- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 6 月 21 日(日)         | 登 記            |
| 6 月 22 日(月)~25 日(木) | 会議ならびにリスボン港視察  |
| 6 月 26 日(金)~29 日(月) | ポルトガル主要海岸工事の見学 |

2. 要旨送付締切: 1964 年 3 月 31 日(火)

3. 費 用: 会議参加費 US 40 ドル 見学会費 US 80 ドル

4. そ の 他: 要 旨 送 付 先 連 絡 先
- |                                   |                         |
|-----------------------------------|-------------------------|
| Professor J.W. Johnson            | Secreariado da C.C.E.   |
| Council on Wave Research          | Laboratório Nacional de |
| Bldg. 159, Richmond Field Station | Engenharia Civil        |
| Univercity of California          | Av. do Brasil, Lisbon,  |
| Richmond, California, U.S.A.      | Portugal                |

## 第3回世界地震工学会議開催

New Zealand で第3回世界地震工学会議が開催されることはすでに会告でお知らせしましたが、詳細が下記のように決定しましたので日本からも地震工学に関係深い方々の積極的な参加を希望します。

1. 開催期日: 1965 年 1 月 22 日(金)~2 月 1 日(月)
2. プログラム: 1965 年 1 月 22 日(金)~2 月 27 日(水) Auckland にて開会式, 研究発表, 見学等を行なう
  - 1 月 28 日(木) Auckland から Wellington へ
  - 1 月 29 日(金)~2 月 1 日(月) Wellington にて研究発表, 開会式, 見学等を行なう
3. Authors への注意:
  - ① 論文提出締切: 1964 年 6 月 30 日
  - ② 内容梗概: 100 語程度
  - ③ 論文発表形式: 論文はつぎの 5 つの Session にわけられる。
    1. Soil and Foundation Condition
    2. Analysis of Response, Instruments
    3. Seismicity, Ground Motion
    4. Design
    5. Recent Strong Motion Earthquakes

各 Session ごとに始め General Reporter が話し、のち各著者が順番に 10 分間だけ論文を説明する。論文が発表されたあとで General discussion が行なわれ、最後に General Reporter がとりまとめる。会議で発表されなくても、重要論文は Proceedings にはのせる。

4. 会 費: ① 参加費: 約 79 ドル ② ホテル代: 10~15 ドル/日 ③ Tours (会議後): 112~202 ドル(コースによって異なる)
5. そ の 他: 日本から論文提出を希望される方は 1964 年 3 月 31 日までに論文名に 1000 字程度の内容梗概を下記国内委員長宛に提出することに決められておりますので必ず期限内にご提出下さい。  
東京都港区麻布新竜土町 10 東京大学生産技術研究所内  
地震工学国内研究連絡委員長 岡本舜三教授

## トンネル標準示方書制定について

近時土木技術の進歩発展にともない、トンネル工事についても急速な変ぼうがなされつつある現状にかんがみ、土木学会では昭和 36 年度よりトンネル工学委員会を設置し、各界の権威者の協力により、この方面の研究を進めておりますが、この委員会の活動の一端としてトンネル標準示方書の制定をこのたび完成いたしました。

本示方書は、トンネル技術に関する問題点を整理し、今後の研究の方向を定める第一歩となるばかりでなく、当面のトンネル工事の調査、設計、施工などの実施に当たってもただちに役立つものであり、広く各方面のご期待に添えるものと確信いたします。本示方書は近く学会から発刊される予定です。

ご希望の方は下記により予約お申込み下さるようご案内申し上げます。

なお、当トンネル工学委員会としては引続き同示方書の解説作成に努力を重ねておりますので、この方も、本年 7 月頃には刊行される予定でございますことを申添えます。

体 裁：A 5 判 30 ページ程度の見込み  
定 価：100 円（送料 20 円）  
申 込 方 法：代金を添えて学会あて 2 月中にお申込み下さい。

## 名簿送本について

昨年 12 月に学生員をのぞく全会員に昭和 38 年度会員名簿をお送り致しましたが、年末年始の郵便事情悪化のため未着のかたは学会へお申出いただければ残部数のある限りお送りいたしますのでご連絡下さい。

## 第 28 回関東地区学生諸君のための映画会

1. 開催日時：1964 年 3 月 21 日（土） 14.30～16.30
2. 会 場：土木学会会議室（東京都新宿区四谷 1 丁目 外濠公園入口）
3. 上映映画：佐久間ダム第 1 部・第 2 部・第 3 部

## 「土質試験法」講習会について

土質工学会では下記により標記の講習会を開きますのでお知らせします。申込方法、その他詳細は直接土質工学会へご連絡下さい。

日 時：1964 年 3 月 26 日（木）～27 日（金） 9.00～17.00  
場 所：久保講堂（東京都千代田区三年町 1・文部省裏）  
会 費：土質工学会会員 1500 円 非会員 2000 円  
土質工学会：東京都新宿区市ヶ谷田町 1-4・電（269）0332

## 第 2 回接着研究発表会開催

土木学会本部および関西支部はじめ関連 12 学協会の共催により標記の研究発表会が開かれますので研究発表される方は下記の内容をおふくみおきのうえ接着技術協会へお申込み下さい。

日 時：1964年6月4日(水)、5日(木)

会 場：大阪市内(未定)

研究発表：講演 15分 討論 5分

特別講演：2名 講師未定

研究発表の内容：接着に関連があるすべての内容

(A) 物性——接着剤またはその原料

(B) 界面現象

(C) 合成——接着剤またはその原料の合成、重合、配合

(D) 応用・加工——狭義の接着だけでなくつぎの分野もふくむ(塗装、ライニング、樹脂加工、フロッキ加工、不織布、人造皮革、各種ラミネート、化粧板、化粧合板、建築、土木、医学、その他における応用)

(E) 分析

(F) 試験法

申込締切：1964年3月末日

申込先：大阪市西区江之子島 大阪府立工業奨励館内 接着技術協会 電(441)4755~7

## 関西支部行事案内

(大阪市天王寺区堀越町110番地 天王寺ステーションビル4階)  
電・大阪(716)7881番 内線336番、振替口座大阪82599番)

### (1) 学生のための映画会 (昭和39年度第1回)

1. 日 時：1964年4月18日(土) 13時より

2. 場 所：大阪大学工学部1号館4階講堂 電・大阪(351)6351番  
大阪市都島区東野田9丁目 市電東野田または国電京橋下車

3. 参加者資格：土木学会学生会員(正会員の方の参加も歓迎します)

4. 上映映画：静かなる工法(カラー29分)、摩耶埠頭建設の記録第1編(カラー24分)、摩耶埠頭建設の記録第2編(カラー17分)、征服された地盤(カラー31分)、トンネルとメタルフォーム(カラー20分)

5. 定 員：250名(満員の節はお断りすることがあります)

6. 参加費：無料

### (2) 第1回見学会(住友金属和歌山製鉄所見学会)

1. 期 日：1964年4月21日(火)

2. 見学先：住友金属工業和歌山製鉄所 高炉、圧延工場、製管工場、港湾施設

3. 集 合：4月21日 9時15分までに国鉄大阪駅西口

4. 行 程：9時30分 大阪駅発——11.00 住友金属和歌山着見学 15.00 発——17.30 大阪駅着解散

5. 参加費：150円

6. 定 員：100名

7. 申込期限：1964年4月2日(木)

8. 申込要領：参加希望者は勤務先、連絡先および氏名を明記のうえ参加費150円(送金は振替口座利用)を添えて4月2日までに土木学会関西支部へお申し込み下さい。ただし申込期限内でも定員に達した時は先着順で決めますから早く申し込んで下さい。

参加者には参加証をお送りしますから当日は必ずご持参下さい。

### (3) 例題による水理公式集解説講習会 (39年3月26日(木)、27日(金)の両日大阪府職員会館)

詳細は学会誌2月号をご覧ください。

### (4) 土と基礎の調査と計測に関する講習会 (39年3月30日(月)、31日(火)の両日大阪大学工学部)

詳細は学会誌2月号をご覧ください。

## 鋼板の材質・品質判定に関するシンポジウム開催について

日本溶接協会および日本高圧技術研究会主催のもとに標記のシンポジウムが開かれますのでお知らせします。

1. 日 時： { 東京 1964年3月9日(月) 9.30~17.00  
          { 大阪 1964年3月19日(木) 9.30~17.00
2. 場 所： { 東京 日本化学会4階講堂(東京都千代田区神田駿河台1の5 電話(291)4184)  
          { 大阪 電子会館9階オーディオホール(大阪市北区梅ヶ枝町72 電話(312)2737)
3. 定 員：200名(各会場共)
4. 参加料：日本溶接協会・日本高圧力技術研究会会員は2000円、会員外4000円
5. 参加申込方法：参加費をそえて直接下記へお申込み下さい。  
    東京 日本溶接協会 東京都千代田区神田佐久間町1の11 電話(253)0581, 0582  
    大阪 日本溶接協会西日本事務局 大阪市浪速区元町4の233 電話(631)1405
6. 送金方法：現金送金または銀行送金にてそれぞれ申込先宛に払い込んで下さい。なおくわしいことは直接両会申込所へ問合せ下さい。

## 第18回セメント技術大会のお知らせ

第18回セメント技術大会は下記の日程で行なわれ、日本セメント技術協会では講演を募集しておりますので、ご希望のかたは直接同協会へご連絡下さい。

1. 期 日：1964年5月12日(火)~16日(土)
2. 場 所：日本工業クラブ大講堂(東京都千代田区丸ノ内)
3. 講演内容：最近のセメント、コンクリートに関する未発表の研究であること
4. 講演申込み：日本セメント技術協会の原稿用紙を使用して研究内容を10000字以内にまとめて下記申込み先へ提出すること
5. 申込み先：東京都港区赤坂台町1番地12 社団法人 日本セメント技術協会大会 講演係宛(提出先も同じ) 電話(481)8541(代)
6. その他：くわしいことは直接申込み先へお問合せ下さい。

## 創立50周年記念事業資金寄附申込者芳名簿

(39年2月15日までの分)

1 000 千円	石川島播磨重工業株式会社殿	東京都	300 千円	中国土木株式会社殿	岡山県
600	電源開発株式会社殿	〃	300	株式会社 森組殿	大阪府
500	酒井建設株式会社殿	〃	280	大都工業株式会社殿	東京都
500	住友建設株式会社殿	〃	200	佐伯建設工業株式会社殿	大阪府
500	大豊建設株式会社殿	〃	60	芙蓉開発株式会社殿	東京都
500	日本国土開発株式会社殿	〃	50	荒川水力電気株式会社殿	〃
300	株式会社 大本組殿	岡山県	50	黒部川電力株式会社殿	〃
300	大日本土木株式会社殿	岐阜県	50	姫川電力株式会社殿	〃

(5 490)